

念願の初優勝おめでとう

県代表・市消防団石田地区第2分団第3小隊



写真は9月8日、市消防署で行われた激励会で

各県の23代表制し日本一

吉岐チーム快挙、第23回全国消防操法大会

日本消防協会主催の第23回全国消防操法大会が7日、東京都江東区、東京臨海広域防災公園で開催され、小型ポンプの部に出場した長崎県代表・吉岐市消防団石田地区第2分団第3小隊が、見事に念願の初優勝を果たした。全国消防操法大会は、消防団の技術向上と士気の高揚を図り、消防活動の進歩と充実に寄与することを目的に、今年度は、昨年発生した東日本大震災後初の全国大会で、未曾有の大災害を乗り越えて被災地から出場があり、全国47都道府県の予選を勝ち抜いてきた代表47チーム(ポンプ車の部・24チーム、小型ポンプの部・23チーム)が出場、地元応援と期待、誇りと栄誉を胸に、「日本一」を目指して磨いてきた技術を競い合った結果、本市消防団石田地区第2分団第3小隊が、小型

ポンプの部で初優勝、「日本一」の栄冠を手にした。準優勝は▽高知県・本山町消防団▽福岡県・福岡市東消防団▽静岡県・静岡市消防団。全国制覇を成し遂げた吉岐チームは出口正弘小隊長▽指揮者・平田征史さん(39)▽1番員・脇田亘さん(35)▽2番員・脇田良司さん(33)▽3番員・江口慎太郎さん(26)▽補助員・酒井博俊さん(37)は8日午後4時50分芦辺港着の高速船で帰島し、つばさで優勝報告会を開催の運びだったが、高速船の欠航により中止となった。

23日に実施 市戦没者追悼式と慰霊祭

今年度・本市戦没者追悼式と慰霊祭が23日、芦辺町国分一忠魂碑前で開かれ、祖国のために尊い犠牲となつた本市関係の戦没者1903柱の遺徳をしのび慰霊し、不戦を誓い恒久平和を祈念する。県戦没者慰霊奉賛会吉岐支部(支部長・白川博一市長)主催の戦没者追悼式は午前10時から11



10月12日(金)

発行所 (株)吉岐新報社
〒811-5136 長崎県吉岐市
郷ノ浦町片原敷 247-7
TEL/FAX 0920-47-3196
ikishinpou@oboe.ocn.ne.jp
HP ikishinpou.com
発行 毎週金曜日
購読料 1ヶ月1,000円(税・送料込み)
発行人 大野英治
編集長 武田嘉人



ホームページ iki-islandpress.jp

平成23年度優秀 工事表彰式

平成23年度・完成箇所優秀工事の県吉岐振興局長表彰の表彰式が30日午後1時半から1時間、同振興局・第1別館3階会議室で行われる。

ひとしずく

第23回全国消防操法大会が7日、東京都江東区、東京臨海広域防災公園で開催され、長崎県代表の本市消防団石田地区第2分団第3小隊(山崎)が見事に初優勝の栄冠を手にした。石田地区第2分団第3小隊の全国制覇への第一歩となる予選がスタートした。6月24日の石田地区大会、ここで優勝して7月1日に開かれた市大会を制し、大村市、県消防学校で8月5日に行われた県大会に出場、一糸乱れぬ動作を披露して優勝、県代表の座を勝ち取り全国大会へと駒を進めた。全国大会へは本県代表の本市石田地区第2分団第3小隊、第3小隊のほか、各地の予選を勝ち上がった精鋭たち22チームで、第3小隊は、市民の財産と生命を守る「消防マン精神のもと、それぞれの大会に向けた厳しい練習に取り組み、家族・地域・職場・関係者らのサポートと大きな期待を背負い、頑張ってきた素晴らしい結果である。▼「本当におめでとう、そして苦勞様でした。全国大会優勝までの長い間、体調を維持しながら消防操法大会を常に意識した生活は、選手の間にはもちろん、家族の皆さんもお疲れ様でした。まずは、選手とその家族、関係者の労を労いたい。▼消防団の活動は、火災や自然災害への出動、行方不明者の捜索などと広く市民の生活にかかわり、これに操法大会の練習が長期間あるのだから頭が下がる。その活躍に皆で心からの拍手を贈ろう。

第56回 吉岐市美術展覧会実施要項

- 1名称 第56回吉岐市美術展覧会(略称 市展)
- 2主催 吉岐市美術協会
- 3後援 長崎県・長崎県文化団体協議会・吉岐市・吉岐市教育委員会・吉岐文化協会
- 4協賛 吉岐日々新聞社・吉岐新報社・吉岐新聞社・長崎新聞社・山本文房堂・新栄写真場・赤木写真館・長田写真館・スエナガ写真館・あつむるぶらざ(サイクリング写真館)
- 5会期 平成24年11月16日(金)18日(日)
- 6会場 吉岐文化ホール 吉岐市郷ノ浦町本村445 TEL47-41111
- 7) 出展規定(一般公募)
 - ① 出展資格 吉岐市内居住者及び出身者(但し、中学生以下を除く)
 - ② 出展作品の部門及び規格
 - ◆ 絵画の部(洋画・日本画・版画など)
 - 必ず額縁ひもをつけること。
 - ◆ 彫塑・工芸の部
 - 彫塑(木彫・石彫・石膏像など)
 - 大さき、重量に制限はないが危険でないもの。
 - 工芸・デザイン(窯芸・木工・金工・染色・ポスターなど)
 - 立体に制限はないが、ポスターなどは半切以上平面デザイン四切以上。額装・又は台紙をつける。
 - ◆ 書部の部(条幅・扁額) 額装、表装。○ 作品の語句読み等を楷書で書いて作品の下に貼付する。○ 仕上げ寸法 90cm×240cm以内、縦横自由。
 - ◆ 写真の部(モノクロ・カラー) ○ 四つ切以上の大きさで、枠張り、額装とする。○ 組写真は1点とみなす。(4枚以内の作品)
 - ③ 出展作品の制限 最近作で未発表のものとし、盗作などは発表後でも取り消す。○ 中央展、団体展などの作品は参考出品とする。
 - ④ 出品手数料 ○ 出品応募は1部門につき1人1点1000円、2点以上15000円、学生は5000円を申し込みと同時に納入のこと。○ 出品点数は1部門1人3点までとする。○ 出品料の払い戻しはしない。
 - ⑤ 出品申し込みと搬入、受付 日時 平成24年11月13日(火)午後1時～5時 場所 吉岐文化ホール1階(102室)
 - ⑥ 作品の展示及び搬出 ※ 搬入受理のとき出品証及び手数料受領証を渡す。
 - ⑦ 作品の展示 入賞者は会場及び新聞紙上で発表する。
 - ⑧ 展示については委員で行い、出品者の異議申し立ては認めない。
 - ⑨ 作品は11月18日(日)午後4時より会場でお返しする。当日は5時以後は会場として撤去の責任はもてません。
 - ⑩ 作品の搬出入に要する経費は全て出品者負担とする。
 - ⑪ 不可抗力による作品の汚損、亡失等の責任は負わない。
 - ⑫ 審査 平成24年11月15日(木)午前9時より展示及び審査会長が委嘱した審査員によって厳正な審査を行う。(各部門の審査員は公表する。)
 - ⑬ 発表 入賞者の発表は個人連絡と新聞紙上発表。入賞者の発表は展示にかえる。
 - ⑭ 表彰 ○ 入選作品中各部門に優秀作に次の賞を授与する。山口幹雄賞(特別賞)・県知事賞・市長賞・市教育委員会賞・各新聞社賞・文化協会賞・美術協会賞
 - ⑮ 授与式 11月18日(日)午後3時 展示場に於いて

11月15日(木)展示(9時)後、総会、会員の皆様は御出席の上、御協力をお願いします。
吉岐市美術協会事務局(市展事務局)
TEL・FAX(0920)43-0428
TEL・0920-430522 吉岐市勝本町百合畑4900-1 品川哲範

たのしいイベントひろば

福引抽選日・会場 11月3日(祝) 吉岐文化ホール広場

9:00～13:00 入場無料

☆吉岐商業高校太鼓部 ☆郷ノ浦中学校器楽部 ☆藤川流 華京社中 ☆玄海怒濤太鼓 ☆バンブーキッズ ☆商工会女性部 舞踊 ☆ジャンケンポン大会 ☆ダンスパフォーマンス Hi-lite・AMMER'S・MachidaxBright・Wave ☆イエス・ノークイズ 優勝者に2万円、準優勝者に1万円!

★巨大あみだくじ(参加料50円) 当たりに現金5000円が5本他
★なわとび大会 各部門の優勝賞金現金5000円
★ろ〜んぐバット競技会 見事に入れば現金500円

当日、出場者大募集!! イベントの賞金は現金です

ふるさとパザールコーナー 吉岐市商工会 商品券限定販売 5,000円分を 4,000円で!! 先着150本限り 午前9時より販売

平成24年 ふるさと商工祭

ごうのうらひろば

福引抽選券付大売出し 10月16日(火)～31日(水)

豪華商品が当たる!! 賞品総額500万円!! 福引抽選会

お買い物は、店頭ポスター表示の加盟店で!! 1,000円お買い上げ毎に1枚進呈、10枚で1回抽選 ★余った抽選券は3枚からバザー券としてご利用頂けます。

感謝の意を込めて皆様にお贈りします!!

主催/吉岐市商工会 郷ノ浦ふるさと商工祭運営委員会